

くだまつ
下松市(山口県)

これぞ!
食の

イチオシ



天然モノに負けない!
「笠戸ひらめ」

推薦者



下松市地域振興部
農林水産課
たにひろふみあき
谷広史章さん

下松市は、山口県の南東部で瀬戸内海に面し、風光明媚な笠戸島や米泉湖などの景勝地に恵まれております。また、鉄道車両や船舶などの輸送関係から鉄鋼、半導体製造などさまざまな「ものづくり」が行われております。

瀬戸内海に浮かぶ笠戸島では「笠戸ひらめ」が昭和58年から養殖されております。その肉厚で脂がのっている身は上質な甘みもあり、本市自慢のブランド魚として多くの人に親しまれております。皆さまぜひ一度ご賞味ください。



面積	89.34km ²
人口	5万6,637人 (令和6年12月31日現在)
特産品	笠戸ひらめ、笠戸のとらふぐ、 牛骨ラーメン、笠戸島レモン、 来巻にんにく、米川ゆず

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口は「住民基本台帳」による。



美しい瀬戸内海を一望できる国民宿舎大城